



横浜市立大学  
ボランティア団体

one by ONE

自己紹介

# one by ONE とは？

2018年12月～  
入院中のお子さんに対し学習支援を開始

①院内家庭教師ボランティア

②イベント企画

# 活動のきっかけ

- 二重学籍問題のため、院内学級に通っていない子
- 比較的短期間の入院のため院内学級に通っていない子
- 自分の夢に向かって頑張りたい子



「気にかけてくれている人がいる」ということを子どもたちに感じてほしい！

様々な制限がされる入院生活の中で少しでも楽しい時間を過ごしてほしい！

# 団体について



構成人数:41人

(医学科8人、看護科14名

国際教養学部・国際商学部・理学部19名)

団体発足:2018年12月、今年で5年目！



# オンライン家庭教師

対象:小学生～高校生

目的:入院中でも学校の勉強についていきたい子や受験対策をしたい  
中高生などの勉強をサポートしたい！(期間限定で夏期講習も)

方法:オンライン授業(通信媒体の貸出も授業も完全無料)

対象病院:横浜市立大学附属病院、あいち小児保健医療総合センター、  
神奈川県立こども医療センター、済生会横浜市東部病院など

今までのべ**50人**以上、**300回**程度の授業を実施！

# イベント企画



対象：対象病院入院中のご家族

目的：コロナや感染症対策でご家族と子どもの面会が制限される中でも  
家族の思い出づくりのお手伝いをしたい！

実施例：クリスマスツリー作成イベント、似顔絵イベントなど



今まで**10回**のイベント開催  
延べ**51家族**、  
**126人**の方が参加！

希望を胸に高校生活を頑張ろうと思った直後に病院生活となりました。高校生には院内学級が無くオンライン授業も無いことから毎日、一人で病室に残されるので不安に思っていました。(略)

最初は初対面の方との勉強に緊張していましたが、教えてください先生は僕の体調の事を心配してくれながらわかりやすく教えてくれました。学習環境から離れていた僕には、1時間と言う時間はとても大切な時間です。もう少し先ですが、これから退院後に学校生活に戻る時の支えと自信になります。one by oneの皆様ありがとうございます。

(院内家庭教師を利用してくれた子どもさんより)

入院生活のなかで何か気が紛れることはないかな？こんな時だからやってみようよ！となれる事はないかな？と思いながら過ごしていたところ、こちらのイベントを見つけました。すぐに子どもに確認し、やりたい！！と言ってくれたので、当日まで楽しみに待っていました。楽しみに待つことも親からしたら楽しい時間です。プレゼントして頂き、手にした時はベッドの上で立ち上がり喜んでいました。親子でわくわくする時間を過ごすことができ、温かい気持ちになりました。

(イベントに参加していただいたご家族の方より)

お子さんたちにとって、入院により学習が中断されること、また長い入院で学習の遅れの心配、さらに同年代の方と離れている事への不安など、病気との闘い以外にいろいろなことが生じます。

「大学生」という年代も近く、話しやすく、学習支援をしてくれるone by ONEの皆さんは、お子さんやご家族、また職員にとっても、大切に有難い存在です。

(導入病院の医療従事者より)